



沖縄修学旅行 見事な集団行動で、学び(学習)と絆を深めました

～ 歴史学習・自然学習・体験学習・班別学習 ～

4月20日(土)から4月22日(月)の3日間、3年生が沖縄への修学旅行に行ってきました。この期間の前後の沖縄地方は雨模様だったにもかかわらず、本校が訪問した3日間は、どの日も天候に恵まれ、本当にありがたい限りでした。初日は沖縄南部戦跡地での平和学習、2日目の午前中は美ら海水族館での自然学習、午後はコース別文化・自然体験学習、3日目は国際通りで班別学習を行うなど、その字のごとく、それぞれの学びが充実した「修学」旅行となりました。

この3日間で最も象徴的だったのが、すべての日において、事前に計画した時刻通りに行程が進んだことです。交通事情等によりバスの見学地への到着時刻が多少遅れたこともありますが、すぐに遅れた時間を取り戻し、各地での研修時間を十分に確保しつつ、ホテル到着後の夕食・点呼・班長会・就寝等の時刻が遅れることはまったくありませんでした。このことについては、数多くの修学旅行の経験がある添乗員の方も驚かれるほどでした。これらの要因は以下のような3年生の「集団行動の素晴らしさ」にあり、その集団力には舌を巻くほどでした。

- ① 集合時刻をきっちりと守れたこと(遅刻は皆無=時を守る)
- ② 集合時や集会時に私語をすることなく、話し手の方を向いてきちんと指示や説明を聞くことができたこと(聞く力)
- ③ 生徒代表や教員の話、呼び掛けの意味を正しく理解し、それを素直に受け止め、改善点はその場ですぐに修正できるなど、子どもたちの対応能力が高いこと(素直さと修正力)

上記の内容は、約1年半前に実施した「屋島集団宿泊学習」の時とは雲泥の差が見られました。しかし、これらのことは一朝一夕にできるようになったものではありません。中学校入学以来のこの2年間で、授業中や集会時の「話の聞き方」、行事等における「静と動のメリハリ」をつけた言動、3分前入室・1分前着席等の「時を守ること」を、こつこつと日頃から大切にしてきた成果がこの修学旅行で見事に発揮されたと考えています。やはり「普段の学校生活が大切」です。

見事な集団力を発揮した3年生。その力を5月18日(土)の体育祭、10月17日(木)の校内音楽祭でも発揮し、1・2年生にも「これぞ3年生!」という姿を見せてほしいと切に願っています。また、素晴らしい集団に所属している一人一人は、個々の伸びしろが大きくなると言われます。行事で発揮した集団力を学習面でも発揮し、それぞれの進路実現に向かって邁進する姿への期待感が、一層膨らんだ修学旅行となりました。

3年生の保護者の皆様におかれましては、事前の旅行の準備や健康管理、学校への送迎等では、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



【4/20 那覇空港着 いざ歴史学習へ】



【4/21 自然体験(シュノーケリング)】



【楽しいひと時 夕食・朝食(イチャ)】



【4/20 平和祈念公園での平和集会】



【4/21 自然体験(釣り体験)】



【4/21 美ら海水族館のゾンパイヤメとともに】